

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	家族の意向や日々の支援が計画書に基づいていることの職員全員の再認識不足。	ご入居者様がより良い生活ができるように、課題やケアの在り方、ご家族様の意向を職員全員で共有する。	介護計画書作成にあたり、ご本人様やご家族様の意向を職員、関係者と話し合いを行ない、最適な計画書を作成し情報共有に努める。	12ヶ月
2	35	通常訓練に加え、重度化に向け町会長、民生員の協力要請し消防署立ち合い訓練を行う。また備蓄の見直しを行う。	重度化に向け地域住民の協力要請をし消防署立ち合いの訓練を実施出来るように地域住民との連携を図る。	近隣住民の避難場所とされることがあるため、備蓄品を増やし、受け入れ態勢を整える。重度者を抱える施設として地域住民に協力の依頼を日頃より行い周知活動を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。